

# 大学の門戸は エクラ世代に 開かれている!

大学で学ぶのはむずかしそうな気がするけれど  
ここ数年、大きく変化しているのだとか。  
「大学の今」を専門家がレクチャー。

お話をうかがったのは…



教育コンサルタント  
西島美保さん

「All About」の「社会人の学び」ガイドとして、社会人の大学・大学院進学、留学情報などを発信。自身も、働きながら放送大学で学び、アメリカの大学・大学院に留学した経験をもつ。

## エクラ世代の学生たちが 若い人たちに刺激を与えています

カルチャーセンターやスクールではなく、大学で本格的に学びたい。そんな願いを口にするエクラ世代が増えている。

「そろそろ子供が手を離れるなど時間に余裕ができると同時に、この先の生き方を考えはじめる時期だからなのでしょう。大学側もそれに応えようと、ここ数十年で社会人、特に50代から60代に対して門戸を開くようになってきています」

契機となったのは団塊の世代のリタイア。自由な時間を手にし、比較的金銭的な余裕のある人々が、「もう一度学ぶ」ことに注目したことで、大学側も動いた。

「広島大学は'01年から50歳以上を対象にした入試制度を始めましたが、それが各地の大学に広まったのは、団塊の世代が定年を迎えた'07年前後。選考は小論文の提出や面接、書類が中心なので、長らく勉強から離

れていた世代にはありがたいですよ」  
ふたを開けてみると、利用者は団塊の世代にとどまらず、エクラ世代も多数。しかも、まじめで熱心な生徒ばかりだとか。  
「決意をもって入学しているせいか、意欲旺盛で、休み時間も文献を開いたり、試験やレポートに真剣に取り組んだり。その姿は、現役で大学に進んだ若い世代にもいい影響を与えているようです。大学もそこに着目し、エクラ世代の受け入れに積極的になっていきます」

とはいえ、大学進学となると時間や費用の負担も少なくはない。また、特定の科目のみ勉強したいというケースもある。  
「それなら科目等履修生という制度を利用しては? 特定の科目のみ受講でき、単位の取得も可能です。単位はとれませんが、聴講生という手段もあります。」

もっと気軽にという場合は、社会人向けの公開講座がおすすすめ。ジャンルは専門的な質問から趣味的なものまで幅広く、1回のみという単発講座も少なくありません。費用も1講座数千円程度からで、登録すれば誰でも受けられるのが一般的。大学の雰囲気や味わいにくだけでも、きつといい刺激になると思います」

## 大学の公開講座を調べるなら



セカンドアカデミー  
[www.second-academy.com/](http://www.second-academy.com/)

大学の公開講座の検索、資料請求、申し込みができるポータルサイト。検索は、地域別のほか、語学や資格、教養などジャンルで調べることが可能。講座を受講した人のリアルな感想がわかる「受講体験記」も参考に。

# 【大人にうれしい大学の制度】

## 公開講座／生涯学習

オープンカレッジ、生涯学習センターといった名称で、各大学に広がっている公開講座。社会人であれば誰でも受講できる場合が大半。立教セカンドステージ大学のように修業年限(1年)を設け、ゼミにも参加、修了証書を授与するなど、本格的に学ぶ大学もある。

## シニア入試

50代や60代を対象にした特別な入試制度も増えており、「シニア入試制度」と総称されている。選考方法はレポートや小論文、履歴書といった書類と面接が中心。勉強に対する意欲や姿勢を重視するケースが多い。

私もエクラ世代で  
始めました

### 立教セカンドステージ大学本科 飯田真美さん

受講のきっかけは、子供たちが大学を卒業し、社会でがんばっている姿に触発された。自然豊かなキャンパスで、さまざまな発見のある授業を受け、生活にメリハリが出ました。勉強することが楽しくてしかたがないのは、この年だからこそだと思います。修了論文を書き上げたときの達成感、私の人生に自信と潤いをもたらせてくれました。

### 早稲田大学オープンカレッジ [www.ex-waseda.jp/opencollege/](http://www.ex-waseda.jp/opencollege/)

早稲田校・八丁堀校・中野校の3校体制で、文学・歴史・現代社会と科学・語学など、年間約1800講座を提供。原則会員制だが、ひとつの講座だけを受けたい人向けのビジター制度もある(会員特典や単位取得の適用なし。受講料も異なる)。入学試験や年齢・学歴等の条件はない。



### 立教セカンドステージ大学(RSSC) [www.rikkyo.ac.jp/academics/lifelong/secondstage/](http://www.rikkyo.ac.jp/academics/lifelong/secondstage/)

「学び直し」と「再チャレンジ」をサポートする新しい生涯学習の場で、対象は満50歳以上。カリキュラムは必修のオムニバス講義や「ゼミナール・修了論文」と、「エイジنگ社会の教養科目群」など3つの選択科目群で構成。入学選考は、書類(履歴書・課題エッセイ)と面接で。



### 広島大学 AO入試 フェニックス方式 [www.hiroshima-u.ac.jp/](http://www.hiroshima-u.ac.jp/)

中高年が生涯学習型高等教育を受けるための入試制度で、主に小論文と面接で入学目的や基礎学力などを確認。入学者は、現行の学部学生の履修基準に従って学修できる。対象年齢は、総合科学部・文学部・生物生産学部は満50歳以上、教育学部・法学部・経済学部は満60歳以上。



### 東京経済大学 シニア大学院生 [www.tku.ac.jp/](http://www.tku.ac.jp/)

学び欲の高い50代以上に大学院の門戸を広げるべく、経営学研究科やコミュニケーション学研究科など4つの研究科修士課程でシニア向け特別入試を実施。入学時に満52歳以上で大学卒業または学士の資格を有する者が対象。書類審査と口述試験で選考。この制度で36人が入学。

